

2022年10月28日

冷凍部会会員各位

公益社団法人 低温工学・超電導学会

冷凍部会長 柁川 一弘

2022年度 第6回冷凍部会例会

—カーボンニュートラルと低温技術—

2020年10月に我が国は「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする目標を掲げています。この目標は、従来の政府方針を大幅に前倒すものであり、エネルギー・産業部門の構造転換や、大胆な投資によるイノベーションといった現行の取組を大幅に加速することが必要です。

今回の例会では、カーボンニュートラルの実現に向けたCCUS[※]や水素、アンモニアに関する各社の研究開発状況について紹介いたします。

※CCUS：Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage

(CO₂の分離回収・貯留、有効利用)

- 日時 2023年2月9日(木) 13:30~17:00
- 場所 川崎重工業 東京本社
〒105-8315 東京都港区海岸一丁目14番地5号
(アクセス) 京臨海新交通臨海線「竹芝」駅徒歩2分
JR線、東京モノレール「浜松町」駅徒歩8分
都営浅草線・大江戸線「大門」駅徒歩10分
- プログラム
 - 13:30~13:35 開会の挨拶 冷凍部会長
 - 13:35~14:20 カーボンニュートラルに関するNEDOの取り組み(仮)
新エネルギー・産業技術総合開発機構 環境部 鈴木 恭一、丸岡 明広
 - 14:20~15:05 苫小牧CCS実証試験の概要
日本CCS調査株式会社 技術企画部 中山 徹
※CCS：Carbon dioxide Capture and Storage
 - 15:05~15:15 休憩
 - 15:15~16:00 燃料アンモニアサプライチェーン構築に関する液化アンモニア貯蔵大型タンク技術と材料の応力腐食割れ評価技術
株式会社IHIプラント ライフサイクルビジネスセンター
プロジェクト部 山田寿一郎
株式会社IHI 技術開発本部 技術基盤センター 材料・構造グループ
榊原洋平
 - 16:00~16:45 多様に展開する水素の貯蔵・輸送技術の現状と課題
日本大学 理工学部 西宮 伸幸
 - 16:45~16:50 閉会の挨拶 冷凍部会庶務
- 申し込み方法 1月10日(火)までに氏名/所属/連絡先(電話番号およびE-mailアドレス)/冷凍部会(会員・非会員)を記載の上、E-mailにて下記までお申し込みください。
- 申込・問合せ先 川崎重工業 新郷正志 E-mail: shingo_masashi@khi.co.jp

以上